

# リリースノート

Ver. 1.0.0

2015年5月版



本書の記載内容は予告なく変更することがあります。  
本書に記載のない事項及び最新情報は製品ホームページをご覧ください。

**<http://www.cloudsharedoffice.com/>**

**E-mail: [csosales@solxyz.co.jp](mailto:csosales@solxyz.co.jp)**

**株式会社ソルクシーズ**

〒108-0014 東京都港区芝5-33-7

TEL : 03-6722-5015



# リリースノート

Ver. 1.0.0

2015年5月版

## Cloud Shared Office RapidShot

### 機能一覧

#### 高速配信機能

クライアントPC上の大容量ファイルをご指定の宛先に対して、高速に配信する機能を提供します。(UDPプロトコルを利用)  
ファイル送受信共に、以下の3つの方式にて提供します。

##### ・クライアント方式

クライアントPCに専用アプリケーションをインストールし、これによりクライアントPC上のファイルを送信、サーバ上のファイルを受信します。

本方式では、クライアントPCとサーバが直接接続し、UDPプロトコルで通信することで高速化を図ります。

従って、ご使用のクライアントPCにおいて、専用アプリケーションのインストールが必要となります。さらに、UDPプロトコルを利用する為、UDPポートの開放が必要となります。

##### ・クラウド方式

近傍のAWSリージョン内に、ご契約者様専用クラウドサーバを構築し、これがクライアント方式におけるクライアントPCと同等の役割を担います。

クライアントPCの通信対象は専用クラウドサーバとなり、TCPプロトコルにて通信を行います。よって、ご使用のクライアントPCに対して専用アプリケーションのインストール及び、UDPポートの開放は不要です。

但し、クライアントPCと専用クラウドサーバの通信はTCPプロトコルであり、これは高速化対象外です。



# リリースノート

Ver. 1.0.0

2015年5月版

## Cloud Shared Office RapidShot

### 機能一覧

#### 高速配信機能

- ・ オンプレミス方式

クラウド方式にて利用するクラウドサーバをご契約者様のネットワーク環境にご用意頂き、クラウド方式と同等の通信を行います。

(注意)

通信速度は、ご使用の環境・ネットワークの通信速度に依存します。

#### 承認後配信

高速配信実施時、配信コンテンツ、配信先を承認者が確認し、許可した場合のみ配信を実施します。これを配信ルールと言います。

予め、承認ルート及び、配信ルールを適用すると設定しておくことで、高速配信時の承認後配信機能が有効となります。



# リリースノート

Ver. 1.0.0

2015年5月版

## Cloud Shared Office RapidShot

### 機能一覧

#### 配信管理

高速配信されたファイルは、RapidShotスペースという専用のスペースに格納されます。ここより、再配信、削除などが可能です。

また、別途、配信管理画面より、配信の受取確認、配信停止等の管理作業を実施頂けます。

#### Cloud Shared Office ECMとの連携

ECMと合わせてご利用頂く事で、この専用スペースからECMのスペースへの移動、コピーが可能です。

高速配信を実施した大容量ファイルをECM上で管理、共有する事が可能となります。

(※)ECM、ECM for Salesforce どちらも連携対象となります。